

青森県産素材機能性データベースの取組紹介

岩間 直子、五十嵐 恵(弘前工業研究所)

要約

青森県産素材の利用拡大を図るため、各種素材の美容・健康に関する機能性を分析調査し、データベースにまとめて青森産技HPで公開しました。

研究の概要

1. 背景・目的

消費者の健康・美容への意識及び天然物への好感度の高まりにより、農林水産物由来の機能性素材の需要は増加傾向にあり、青森県産素材の美容・健康に寄与する機能性を生かした付加価値の高い製品の創出がより求められています。そのため、県産素材の機能性をデータベースにまとめて公開することで、県産素材の利用拡大及び付加価値向上を目指しました。

2. 内容

県産素材64種類についてORAC法による抗酸化能評価を行い、得られた抗酸化値をまとめて収録したデータベースを構築して、令和4年3月から青森産技HP内で県内企業等に向けて公開を開始しました(図1)。➡ <https://www.aomori-itc.or.jp/sozaidb/>

3. 活用

県産素材のPRや認知度向上、需要拡大が期待されるとともに、データベース情報を活用することで県産機能性素材を利用した美容・健康製品の商品開発が可能となります。

データベーストップページ



閲覧パスワード※でログイン
※閲覧希望申出により提供

素材一覧リストページ



素材を選択
(64素材収録)

各素材ページ(例:カタクリ)



抗酸化能等の
機能性情報表示

図1 公開データベースの内容

関連情報

・データベースを閲覧した企業からの問い合わせや相談が増加し、素材の普及及び利用が進展

	R4年度	R5年度
閲覧者総数	193人	166人
閲覧回数総数	411回	242回
閲覧登録者数(累積)	企業5、その他7	企業10、その他10

弘前工業研究所 機能性素材開発部
Tel 0172-55-6740 Fax 0172-55-6745
E-mail kou_hirosaki@aomori-itc.or.jp